

2019年7月10日

オートキャンプ参加人口 6年連続で前年増、ソロキャンプが人気に。

～2018年日本国内のオートキャンプ動向を調査した「オートキャンプ白書 2019」を発行～

日本オートキャンプ協会(本部:東京都新宿区、会長:明瀬一裕)は7月10日、国内のキャンプの状況を分析した「オートキャンプ白書 2019—のんびり「ソロキャンプ」—」を発表、7月29日に発行する。

2018年は、夏は天候に恵まれなかったものの、秋から冬にかけてのキャンプ需要が伸び、2018年の「オートキャンプ参加人口」は850万人と2017年の840万人を1.2%上まわり、6年連続して前年比がプラスとなった。

2018年の特徴として、「ソロキャンプ」の増加があげられる。You Tubeなどで芸能人のキャンプが人気を呼び、またメディアなどでもソロキャンプが取り上げられ人気を呼んだ。また、こうしたソロキャンパーを対象としたイベントが、平日に開催されるなど18年は平日稼働も注目された。こうしたソロキャンプ人気を背景にキャンプ用品では一人用の用品販売が好調だった他、冬キャンプ用の高価格帯のシュラフなどの販売が好調だった。



【白書概要】

「オートキャンプ白書 2019」
—のんびり「ソロキャンプ」—

A4判 105頁 7月29日発行 6,900円(税込・送料無料)

発行 一般社団法人日本オートキャンプ協会

TEL 03-3357-2851 FAX 03-3357-2850

E-mail jac@autocamp.or.jp

ご購入の際は下記協会ホームページからお申し込み下さい。

一般社団法人 **日本オートキャンプ協会**

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町 13-2 清重ビル 2F

<http://www.autocamp.or.jp>「オートキャンプ」で検索